

## 視察調査・研修会等報告書

令和5年7月20日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 篠崎佳之 様



議員氏名(橋本守行)

研修・視察年月日	令和5年 7月 12日
研修会場・視察先	秋田県大仙市
研修名・視察目的	大仙市 新規就農者の支援及び農業後継者対策について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	大仙市 農林部 農業振興課 課長 杉山真矢氏 農林部 農業振興課 主幹 高橋正人氏 農業振興情報センター 所長 谷口藤美氏
参加議員(同行者)	小林英恵議員 渡邊一男議員 細野大樹議員
調査概要	<p>秋田県大仙市農業振興情報センターでは、省力化に向けスマート農業を目指すこと、又、農業の安定的発展を目指して、市独自で農業者と消費者等の交流を図る大仙市総合営農支援施設を設置して、消費者のニーズの調査等で消費者のニーズに合った作物の選択を指導している。</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>人口減少や農業離れの現在、大手のクボタや地元の秋田クボタと協定して省力化に向けたスマート農業の取り組みと、農業に関心がある人には、営農を勧め技術指導はもちろん、必要とするところには手を貸している。</p> <p>栽培試験や技術の指導、農業情報の発信や新規作物の展示や農地の利用調整等、営農支援に関する仕事をしていて、近年では、農業の法人化や、新機能業者の育成に努力した結果、研修を受けた105人全員が新規就農についている</p> <p>特に、農家でなく、農地もない、経験もない方でも、新機能業者には、農地を斡旋したり、貸し付けたり技術指導して、u タウンしたり、また、都市から移住した方の就農が増加し、特に、40歳以下であれば、家族がいても受講できるので、都市から、田舎暮らしを求めてきた人達までに、農地を斡旋し、技術指導までするので、若者や子供たちが、限界集落や、耕作放棄地が無くなり、地域活性には素晴らしいことで、小山でもできるだけ参考にすべきだと感じた</p>



令和 5 年 9 月 30 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 篠崎 佳之 様

議員氏名(橋本守行)

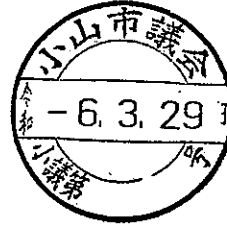
研修・視察年月日	令和5年 7 月 13日
研修会場・視察先	岩手県北上市
研修名・視察目的	北上市 企業誘致について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	北上市 商工部 企業立地課 課長補佐 奥山大輔
参加議員(同行者)	小林英恵議員 渡邊一男議員 細野大樹議員
調査概要	北上市の昔は、集団就職が主流であったが、地元で働けるよう工場誘致を最初に考え、昭和36年に、北上地域に工業団地を最初に作った。最初の企業誘致は、家族が離れ離れにならずに、一年中仕事ができるよう企業誘致をしたが、現在では世界有数の半導体の大企業が、東北の北上に来て定着している。企業誘致は、現在でもトップセールスで力を入れて実施している
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>北上市の人々は以前集団就職で地域を離れたらしい、出稼ぎせずに家族そろって生活するために、工場の誘致が発端らしい、現在の企業誘致は市民の労働力の雇用を確保するため、市長がトップセールスするとの事、部課長も同行し、市民の雇用を確保するため、今では、日本の経済を牽引している大手企業を早期に誘致しているのは素晴らしい。</p> <p>やはり、大手企業を誘致すれば、そこに関連する企業も一緒についてくるので、安定した団地になる。</p> <p>小山の近隣では、三和町に大手の自動車関連会社に沢山の子会社や関連会社が同時に集まってきた。</p> <p>大手企業を引き寄せるには、やはりトップセールスが必要であることを改めて確信し、トップの動きで、街は変わる変貌することを進言して、市民のために町が発展するよう努力したい</p>

## 視察調査・研修会等報告書

令和5年9月30日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎佳之 様



議員氏名(橋本守行)

研修・視察年月日	令和5年7月14日
研修会場・視察先	秋田県能代市
研修名・視察目的	能代市 学力向上の取り組みについて
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	能代市 学校教育 課長 安部 芳幸 学校教育 参事 三州龍太
参加議員(同行者)	小林英恵議員 渡邊一男議員 細野大樹議員
調査概要	<p>秋田県能代市は、バスケットの街、能代市では、豊かな人間性を育む学校教育の推進を基本方針にして学力向上に取り組んでいる。</p> <p>又、子どもたちの自立に向けた系統的な特別支援教育を、実施するため特別支援教員を配置して、早期の自立に向けた教育を実施し、支援が必要な児童生徒を早期に発見して学力向上に向けた支援している</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>能代市の、学力向上の取り組みについては、諸問題を抱えている生徒を、早期に発見し、親身になって相談して、その子のためになる支援を受けて、早期に問題解決につなげる事ができるように努め、一人ひとりを大切にした教育に取り組んでいたのも、小山でも参考にして取り組めるよう努力したい。</p>

## 視察調査・研修会等報告書

令和5年10月12日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎佳之 様



議員氏名(橋本守行)

研修・視察年月日	令和5年10月12日～13日
研修会場・視察先	青森県八戸市 八戸市公会堂・公会堂文化ホール
研修名・視察目的	第85回全国都市問題会議
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	篠崎佳之議長 小林英恵副議長 高橋栄議員 渡辺一男議員 細野大樹議員
調査概要	文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展と言うテーマでの会議で有り、文化芸術は人間の持つ高度な精神活動の産物であり、人々の豊かな人間性を涵養し、創造力と感性を育み、個人として様々なコミュニティを形成するので、文化や芸術・スポーツを都市発展の中にとどの様に取り入れていくか
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	都市を形成させるに、スポーツや芸術や文化作りは大切である、それを運営させるための財政支出も大切で必要である。 特に、小山市においては、関ヶ原の戦いに向けた軍議をして、戦いに挑み徳川政権を築いた経緯から開運の街と広く広報して小山と言う街を広めているだけでなく、過去のオリンピックに於いて小山市出身の選手が水泳と柔道で金銀銅と言う快挙を成し遂げた。この時は、小山市はオリンピックに沸いて、市民が一つになって応援した記憶が新しく、新鮮に覚えている、スポーツが市を盛り上げ、活性化させる経験もしている。 また、街を活性化して、いきいきとした街にするには、若者が多く集まり若者が未来を見据えた活動することも大切で有るため、若者のニーズに沿ったスポーツや芸術の導入も必要であるので、スポーツや芸術や文化に向けた援助づくりが必要であることを勉強した。

## 視察調査・研修会等報告書

令和5年11月30日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 篠崎佳之 様



議員氏名(橋本守行)

研修・視察年月日	令和5年10月24日～27日
研修会場・視察先	福岡県北九州市小倉北区・西日本総合展示場新館
研修名・視察目的	第18回 全国市議会議長会研究フォーラム
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	統一地方選挙の検証と地方議員の課題
参加議員(同行者)	なし
調査概要	地方議員は議員の性別や年齢構成の偏り、なり手不足の深刻化、議会への関心の低下などの厳しい課題に直面しているのが現状であるため、地方議員の役割及び議員の職務等が法律上明確化され多様な人材が地方議会の参画促進に向けた環境整備が必要であるため、地方議会の課題を整理し、その解決に向けた今後の方向性を展望するフォーラムで有った。
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	小山市議会は、立候補者が多い為、議員のなり手不足とは言えないが、人口の10万人未満の行政では、議員のなりて不足の深刻が増している。 今回の小山での選挙は、立候補者が、特定の 이슈問題(子育て・障がい者・まちづくりなど)課題を明確に提起した方が当選しやすかったし、有権者が候補者を選択し易かった。 又、人口規模が大きいほど政党の影響を受け、正当化する傾向になりがちで、政党化すれば有権者からすれば、政党の提示する政策を手掛かりにでき、選択の範囲を絞りやすくなるため、政党指導の側面も強くなる。地方議員は、末端議員の為、有権者に密着した議員が望ましいと思うため、自己を主張し個人を知って頂く事が大切と考える。